

## まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は平成28年度実質当初予算と平成27年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

最近の本県経済は、海外景気の下振れリスクがあるものの、北陸新幹線開業の効果もあり、緩やかに回復しております。

また、財政状況は、職員費の削減など行財政改革の効果がようやく目に見える形で発現し、基金の取り崩しに頼らない財政運営が可能となる状況に戻りつつありますが、今後、社会保障関係経費の増加や北陸新幹線金沢・敦賀間の整備の本格化に伴う負担の増加が見込まれるなど、依然として厳しい状況にあります。

こうした状況の中、本年3月に、本格的な人口減少時代の到来による地方創生の動きなど、本県を取り巻く大きな環境の変化を踏まえ、今後10年間の本県の進むべき方向性を示す羅針盤として、新たな長期構想を策定いたしました。新たな長期構想の実現に向け、初年度となる今回の予算編成にあたっては、平成28年度当初予算と平成27年度第1次3月補正予算を一体のものとして編成し、国の一億総活躍社会の実現に向けた施策を盛り込んだ補正予算を最大限活用して、人口減少問題に社会減、自然減の両面から取り組み、産業振興により本県のさらなる発展を目指す「人口減少時代に打ち克つ活力ある石川の創造」のほか、2年目を迎え、開業効果を最大限引き出していく「北陸新幹線金沢開業効果の持続・発展」、さらには「安全・安心とやすらぎを感じる地域づくり」といった点に特に重点を置いて編成いたしました。

そして、こうした重点課題に積極的に取り組むとともに、持続可能な財政基盤を確立するため、平成27年3月に策定した「行政経営プログラム」に基づき、積極果敢に取り組んできた歳入歳出全般にわたる各種の改革を引き続き進めてまいります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。次第です。

平成28年6月1日

石川県知事 谷本正憲

## もくじ

<b>第1 平成28年度実質当初予算の概要</b> .....	<b>2</b>
I 予算はどのような考えで編成したのですか。.....	2
II どのような事業が盛り込まれているのですか。.....	3
III 予算額はいくらですか。.....	6
IV 必要とするお金はどうやって賄うのですか。.....	8
V 予算はどのような目的に使われるのですか。.....	10
<b>第2 石川県の財政状況</b> .....	<b>14</b>
I 石川県の財政状況はどうか。.....	14
II 今後の財政見通しはどうなりますか。.....	24
<b>第3 平成27年度下半期の補正予算と決算見込みの概要</b> .....	<b>26</b>
I 平成27年度下半期に編成された補正予算の主な内容は何ですか。.....	26
II 平成27年度予算の執行状況はどうか。.....	30
III 平成27年度の決算見込みはどうか。.....	31
<b>第4 平成28年度当初予算を家計簿に例えると</b> .....	<b>32</b>
<b>資料編</b> .....	<b>35</b>